

# 財務諸表に対する注記

## 1. 重要な会計方針

### (1) 固定資産の減価償却の方法

定額法によっている。

### (2) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

### (3) リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

## 2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当預金	1,221,280	0	0	1,221,280
小 計	1,221,280	0	0	1,221,280
合 計	1,221,280	0	0	1,221,280

## 3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
退職給付引当預金	1,221,280	0	0	1,221,280
小 計	1,221,280	0	0	1,221,280
合 計	1,221,280	0	0	1,221,280

## 4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
その他固定資産			
器具備品	1,481,343	613,407	867,936
小 計	1,481,343	613,407	867,936
合 計	1,481,343	613,407	867,936